



「目輪煌」 三尻中学校だより

学びづくりは人づくり

学校教育目標 ・思いやりのある生徒 ・自ら学ぶ生徒 ・進んできたえる生徒
 『あいさつ』と『歌声』の響く学校 「ワーク・フォー・ザ・スチューデントズ」
 「Motion & Emotion for Solid Academic Ability !」

3月の予定 注意 感染症対策のため変更あり 熊谷市立三尻中学校 校長 黒澤 正之

3月		
1	火	全校朝会
2	水	3年生を送る会準備 3年校外学習【検討中】
3	木	3年生を送る会(木123+給食・送る会) 放課後:公立発表前日指導
4	金	PTA3校合同会議 公立高校入学許可候補者発表(3年給食なし)
5	土	
6	日	
7	月	追検査
8	火	生徒朝会
9	水	登校指導 安全点検 追検査入学許可候補者発表
10	木	生徒会の日(45分) 3年生性教育講演会(13:15~)【検討中】
11	金	第4回PTA理事会 19:00(多目的ホール)
12	土	
13	日	
14	月	卒業式予行 3年給食最終日
15	火	3年修了式(3年給食なし) 卒業式準備
16	水	卒業式
17	木	3年臨時休業(~25日) 期末短縮(~25日)
18	金	令和4年度学校体育施設開放運営協議会(調整 会議 18:30 図書室)
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	
23	水	1・2年給食最終日
24	木	小学校卒業式 大掃除③(1・2年給食なし)・ ワックスがけ
25	金	1・2年修了式(1・2年給食なし)
26	土	
27	日	
28	月	学年末休業日(~31日)
29	火	
30	水	
31	木	退職者・転出職員感謝の集い 資源回収⑫

一段と寒さが厳しくなりました。体調はいかがですか。巷では、新型コロナウイルス変異株のオミクロン株が大流行となっています。そうした中でも私たちにできると事、つまり三密を避け、マスクを着用し手洗いとうがい徹底していきましょう。

さて、毎年正月恒例のイベント一つに「箱根駅伝」があります。今年は、往路・復路共に青山学院大学がトップでタスキをつなぎ、新記録を樹立し総合優勝を飾りました。競技の前に優勝を断言していた原監督に対して、私は「絶対などない。駅伝は何が起きるかわからない。」と、ちよっぴり冷やかな目で眺めていました。

そうした中、レースが始まり、伝統校の中央大学が第一区でぶっちぎりの走りを行いました。しかし、原監督の表情は一向に変わらず、それどころか自信満々に診られました。私は、第二区で活躍する外国人選手の力走、そして駒澤大学や東洋大学、順天堂大学、國學院大学やその他の大学の選手を応援しながら、テレビの前で競争の様子を釘づけになって観戦していました。気が付くと、青山学院大学は箱根の山を一気に駆けのぼり、初日の往路を一着で芦ノ湖畔に到着しました。そして、翌日の復路は完璧の走りで新記録を樹立し大手町のゴールテープを切りました。原監督は余裕の表情で青学大の完全勝利をVサインと胸上げで表現していました。

私は「驚異的なレース展開だ。ものすごいことだ」と思いました。箱根駅伝の本大会に出場することは至難の業です。まずは選手集め。出場駅伝選手を最低でも10人揃えることの並々ならぬ苦勞。予選会を勝ち抜くまでのチーム力・総合力。そしてシード権を勝ち取ることの厳しい戦い。この間の選手の精神面や体力面のサポート。その中で優勝を宣言し実現することの難しさ。こうした困難をもとめせずに、走る前から原監督は「勝利宣言」を報道機関に行い、宣言通りに青山学院大学の選手は優勝を飾りました。この強さは、いったいどこにあったのでしょうか。

私が思うに、原監督が自信を持って勝利宣言ができたのは、原監督が、誰よりも選手のことを信頼していたからではないかと思えます。そしてなぜ信頼できたかという、原監督は個々の選手の様子を、日々しっかりと把握していたこと、そして選手からすれば「原監督からしっかりと認めてもらっているという確信を、すべての選手が持つことができたから」だと思えます。選手と監督が、日々の生活の中で築き上げた、練習に裏付けられた深い信頼、太い絆が揺るがなかったから、戦う前に優勝を断言できたし、実際に走り終えて優勝を勝ち取ることができたのではないのでしょうか。つまり、青学大は監督と選手の絆が、どの大学の駅伝部よりも固く強く結ばれていたからということでしょうか。厳しい練習を確実に積み重ねる中で結ばれた信頼という絆。それを築くことができた原監督にしてみれば、青学大の選手が「負ける」とは微塵も思わなかったでしょう。一切の不安もなかったのでしょうか。そして、勝利の先を、つまり、この「箱根駅伝の勝利」のその先をしっかりと見据えて、日々の練習に励んできたのでしょうか。

さて、いよいよ3年生は公立入試を迎えます。駅伝で言えばゴールテープがすぐそこに見えるところに迫っているところでしょうか。きっと4月には皆それぞれの進路に向かって、この「三尻中」を放立っていくことなのでしょう。三年生の皆さん。今あなたができるベストを尽くし、継続し、この三尻中を飛び立つ時まで続けていってください。また、後輩の皆さんも同じこと。懸命に走り続けている先輩の姿をしっかりと目に焼き付け、あなたが今できるベストを尽くし、一歩一歩、歩は遅くとも着実に歩んでいってくださいね。

是非、母校のみならず、埼玉県代、三尻中のすべての先生方が、表として、思う存分力を発揮してください。コロナ禍での開催には、様々な障害が生じることと思いますが、諸さんには、持ち前のガッツで、この大きな山を乗り越えて欲しい。健康を祈っております！

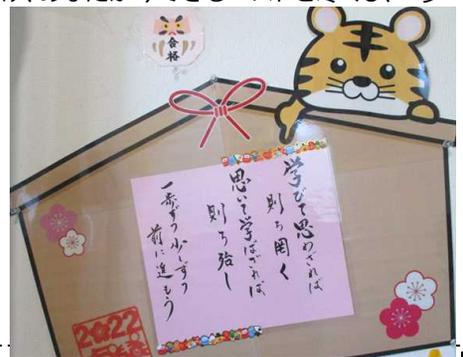
祝 全国大会出場！ 学総埼玉県大会【スキー】第二位に！



【担任の金室先生と諸さん】

2年1組の「諸 明日香」さんが、過日行われたスキーの埼玉県大会において2種目(回転・大回転)で第二位の栄誉に輝き、埼玉県スキー連盟競技本部強化指定選手に選考されるとともに、2月1日から開催される全日本中学校スキー大会に出場することとなりました。

是非、母校のみならず、埼玉県代、三尻中のすべての先生方が、表として、思う存分力を発揮してください。コロナ禍での開催には、様々な障害が生じることと思いますが、諸さんには、持ち前のガッツで、この大きな山を乗り越えて欲しい。健康を祈っております！



熊谷地区書きぞめ展

おめでとうございます。

- 【推薦賞】(1年)新井凜香さん 大野衣智楓さん (2年)小澤 紀子 さん (3年)宮崎 春喜 さん
 【特選】(1年)並木結花さん 黒川恋羽さん 平井 咲さん 二宮礼名さん 山田桃子さん 阪本夏望さん
 (2年)貝ノ瀬陽菜さん 服部七海さん 岡田実桜さん 小澤弘子さん 田中 敬さん 丸角このかさん 今中諒子さん
 (3年)宗 萌さん 田中結奈さん 藤井利々愛さん 堀口桜子さん 田沼爽楽さん 正田真桜さん 佐山璃衣さん

新型コロナウイルスまん延防止対策に関わる学校の対応

新型コロナウイルスまん延防止対策に係る中学校の対応として、三年生は2月14日から25日まで市内一斉に臨時休校となります。本校では、その間にも、各自のタブレットを活用して健康観察や学習サポートを行う予定です。また、感染状況によっては、1、2学年についても、臨時休校になる場合も考えられます。そうならないように、学校と家庭が一体となって、感染対策を万全にしていきたいと思います。

なお、先日行われました、配信テストにおいて、「Instagramにその時の生徒の様子や教師の顔等を載せるトラブル」が発生しました。タブレットの使い方については、十分ルールとマナーを遵守して(家庭で見守って)使用させてください。今一度、使用の約束「使い方宣言」を家庭で再度ご確認頂き、適切に使用頂きますよう、お願い申し上げます。

